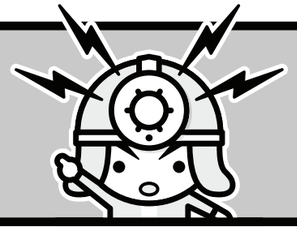
NOHMI
ワイヤレス連動型
住宅用火災警報器 まもるくん®

かんたん設置ガイド

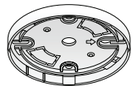


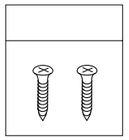
注意
本書は、子器の登録および警報器の設置についての簡易説明書です。
製品付属の「登録・設置説明書」および「取扱説明書」の内容を**必ず**お読みください。

ＦＳＫＪ２１８Ａ－Ｍ 親器（煙式）／ＦＳＫＪ２１８Ａ－Ｃ（－Ｊ） 子器（煙式）
ＦＳＬＪ００８Ａ－Ｃ 子器（熱式）

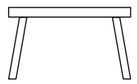
用意するもの

●警報器本体
（登録済み）


●取付ベース
（出荷時に本体に
取り付けてあります）


●取付ネジ
（製品に付属）

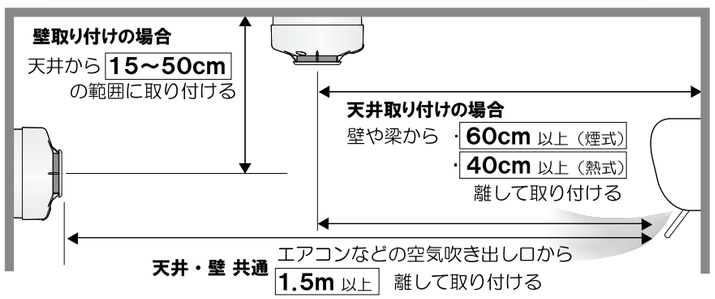
●＋ドライバー


●安定した台
（脚立など）

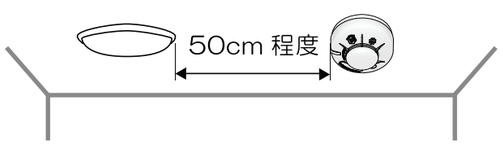
○取付場所の確認　㊟各市町村条例により異なります。

次のような場所への取り付けをおすすめします。
●煙式…寝室（居室など）、階段、廊下、台所
●熱式…台所など

以下の取付位置を必ず守って取り付けてください



●上記を守ったうえで、照明器具から 50cm 程度離してください。



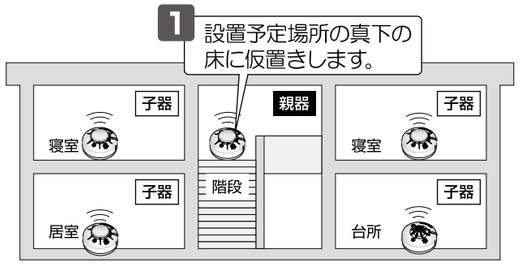
㊟なるべく部屋の中心になるように取り付ける。

設置しよう!

ステップ1 電波状態の確認

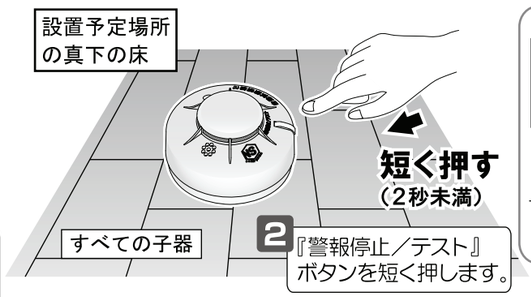
必ず守る
電波異常となる可能性があるので、必ず以下の方法で電波状態を確認してから設置してください。

1 **親器**とすべての **子器** を、設置予定場所の **真下の床** に仮置きします。



原則として、親器がすべての警報器の中心にくるように設置してください。

2 **子器**の『警報停止／テスト』ボタンを **短く押し**、**親器**との電波状態が正常であることを確認します。
すべての 子器 について 2 を繰り返します。



●電波状態が正常だと、以下のように鳴動します。

鳴動内容	表示灯
○番＿ピー、ヒュー、ヒュー、火事です、火事です	［赤］連続点滅

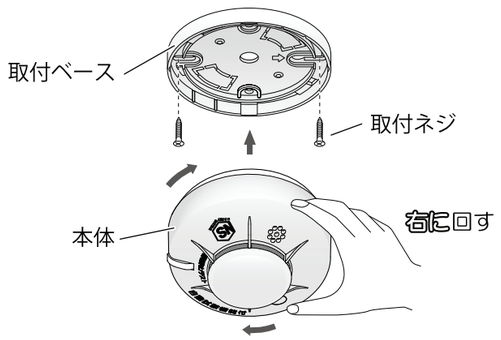
○部：テストをした子器の登録番号を鳴動します。（1～15のいずれか）
“＿”部は、約20秒間の無音状態が続きます。

鳴動内容が違う場合は、白色紙「取扱説明書」の「5.定期点検のしかた（テスト）」を参照ください。

ステップ2 取付方法

ネジでの取り付け（天井・壁面）

壁に掛けて設置する場合は黄色紙「登録・設置説明書」を参照ください。



①取付ベースをネジ止めします。
②本体を右に回して取付ベースにセットします。
壁面の場合も同様に取り付けてください。
（『警報停止／テスト』ボタンが下になるように）

ステップ3 単独テストをする

取り付け後は、すべての警報器の『警報停止／テスト』ボタンを **短く** 押し、実際の設置状況において電波状態が正常であるか **必ず** テストしてください。

短く押す
（2秒未満）

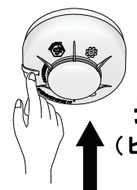
●ステップ1 2 の鳴動内容、および表示と同じであることを確認してください。

ステップ4 連動を確認する

必ず守る
機器の状態は長押しでのテストでは確認できません。
短押しでのテストは省略せず、必ず実施してください。

連動警報音の確認をしたい場合は、登録してあるいずれかの警報器の『警報停止／テスト』ボタンをピッと鳴るまで **長く** 押してください。（2秒以上）
すべての警報器が連動して警報音を鳴動します。

㊟ 大きな音が鳴ります。周囲の迷惑にならないよう、夜間等は避けてください。


長く押す
（ピッと鳴るまで）

㊟ 連動に約4～20秒かかります。